



独立行政法人地域医療機能推進機構

京都鞍馬口医療センター

大切な人を任せられる看護

看護職員募集



病院概要



- 開設 昭和21年7月
- 院長 水野 敏樹
- 病床数 300床 病院機能評価認定施設

病院紹介

地域の中幹病院として社会に貢献し、病診連携には最大限の努力を払い、一般医療はもとより、救急医療・高度医療に力を入れています。

理念

患者さんを中心にした安全で質の高い医療を通して
地域・社会に貢献する

●診療科目

内科／脳神経内科／循環器内科／消化器内科／糖尿病内科／リウマチ科／肝臓内科／呼吸器内科／血液内科／外科／消化器外科／呼吸器外科／麻酔科／血管外科／肛門外科／乳腺外科／眼科／整形外科／リハビリテーション科／皮膚科／泌尿器科／耳鼻咽喉科／小児科／婦人科／歯科・口腔外科／放射線科

看護部から

【看護理念】

人間愛に基づく看護の提供

【看護方針】

- ・倫理的な視点を持ち、患者さんの主体性を尊重して、心に寄り添った看護を実践します
- ・多職種と協働し、安全で安心できる看護を提供します
- ・看護の専門職者として患者さんをご家族の意思決定を支えます
- ・地域の医療、保健、福祉と連携を図り、患者さんのニーズに合った看護を提供します
- ・責任と誇りを持って良質の看護の提供のため自己研鑽に努めます

看護体系 7対1

看護方式 固定チームナースング継続受け持ち制

勤務体制 2交替制・3人夜勤

京都鞍馬口 医療センターの看護

看護部長 ^{まつぼら えいこ} 松原 栄子

私たちが大切にしていることは、患者さんが安全で安心できる医療が受けられるように、人との出会いを大切に、心の通いあう、温もりのある看護を提供することです。そして、独立行政法人地域医療機能推進機構の使命である「地域に貢献できる看護師」を育成することが教育目標です。当院は、地域包括ケア病棟、訪問看護ステーションを有しています。その機能を活かしながら、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活が送っていただけるように入院早期より退院支援・退院調整を継続的にを行い、在宅医療をより一層支援していきたいと考えています。

あなたの素敵な笑顔を添えて
自分が受けたいと思う看護、
そして大切な人を任せられる看護を
一緒に提供してみませんか？

待遇・福利厚生

〈昇給・賞与〉	昇給／年1回 賞与／年2回(6月・12月)	
〈勤務時間・休暇〉	勤務時間／週38時間45分 休日／4週8休・祝日 休暇／●入職時から年次休暇あり ●病気休暇 ●特別休暇(夏季・結婚・産前産後・子の看護・介護・忌引き等)	
〈福利厚生〉	看護師宿舎 全室個室:清和寮(28室、男子可) 寮費:10,000円(水道光熱費実費)	
〈社会保険〉	各種保険完備、その他厚生資金貸付制度、各種グループ保険の補助などがあります。	

※奨学金制度あり

教育体制

魅力ある教育を目指し、充実した研修を実施。
看護師としての成長を支えます。

クリニカルラダーに基づいた院内教育や、専門領域研修、院外研修、看護研究など幅広い教育を展開し、誰もが看護師として成長できるよう支援しています。

《院内教育計画》

クリニカルラダー	院内研修		院外研修・学会
LEVEL V	チームリーダー 救急・災害看護 業務改善	地域・家族看護	<ul style="list-style-type: none"> ★看護部全体研修 看護研究 看護倫理 中途採用者 スキルアップ(部署主催) ★管理者 指導者研修
LEVEL IV	救急・災害(看護) リーダー 地域・家族看護		<ul style="list-style-type: none"> ★専門領域研修 がん看護 皮膚・排泄ケア ★認定看護師 ★JCHO研修・学会
LEVEL III	救急・災害(トリアージ) リーダーシップ 地域看護	看護過程	<ul style="list-style-type: none"> ★委員会企画研修 医療安全 感染管理 NST 褥瘡対策 接遇研修 退院調整 ★看護協会研修・学会
LEVEL II	救急看護(フィジカル) メンバーシップ 継続看護	看護過程 ケーススタディ	<ul style="list-style-type: none"> ★がん診療推進(緩和ケア) 輸血療法 化学療法
LEVEL I	新人看護職員研修 集合研修 ローテーション研修		<ul style="list-style-type: none"> ★地域看護強化研修 継続看護 退院調整 在宅看護技術 ★特定行為研修

自宅で学習できる
eラーニングを導入



新人看護職員研修

集合研修

毎月・1回 時間内に研修を行います

集合研修内容

- 4月 移乗介助・寝衣交換・オムツ交換・体位変換などの技術
- 5月 酸素療法・吸引
- 6月 心電図モニター
- 7月 輸血療法・化学療法
- 8月 スキンケア・褥瘡予防
- 9月 ストレスマネジメント
- 10月 看護過程
- 11月 BLS
- 12月 逝去時の看護
- 1月 地域・家族看護
- 2月 多重課題
- 3月 1年間の振り返り

ローテーション研修

- 4月 配属部署
- 9月 他病棟(2週間)
- 10月 OP(1週間)
外来・訪問(1週間)
- 3月 修了証

新人教育体制 (プリセプター制)



部署紹介

A5 病棟

A5病棟は、様々な科の女性と小児の病棟です。

小児から成人まで、外科系も内科系も幅広く受け入れており、多くの知識と、技術を身につけることができます。

優しく元気なスタッフ連で、毎日頑張っています！



A6 病棟

A6病棟は外科系の混合病棟です。主に整形外科・耳鼻科・眼科の患者さんが入院されています。幅広い年齢層の患者さんと関わることができる病棟で、医師やリハビリスタッフと協力して、早期社会復帰のため日々取り組んでいます。

スポーツ整形の診療科があるため、各種スポーツのアスリートが全国から治療に来られます。私達看護師も、元気に頑張っている患者さんからたくさんのパワーをもらい、元気で明るい職場を目指しています。



A7 病棟

消化器内科・外科、泌尿器科、麻酔科、皮膚科、歯科の病棟です。内視鏡検査や手術を受けられる患者さんが多く入院されます。医師・認定看護師・薬剤師・理学療法士などと協力し、多職種連携で患者さんを支え、より良い看護を目指しています。病棟看護師は元気いっぱい、明るく、よく動き、よく話し、協力し合って、日々頑張っています。



A8 病棟

循環器内科を主とする病棟です。心臓カテーテル検査や治療、ペースメーカーの植込み、心不全の治療が必要な患者さんが多く入院されます。急性期には冷静で確かな判断をしつつ、患者さんに寄り添う暖かい看護を心掛けています。また、患者さんの今までの生活を共に振り返り、再発予防に努めています。緊急入院が多い病棟ですが、チームワークよく勤務しています。



B7 病棟

B7病棟は地域包括ケア病棟で、急性期治療を経過し、病状が安定した患者さんに対して住み慣れた自宅や介護施設への退院に向けた支援を行っています。

患者さんが安心して在宅復帰できるように寄り添った看護を提供しています。



B8 病棟

B8病棟は白血病・多発性骨髄腫・悪性リンパ腫などの血液疾患の患者さんが多く入院されています。自家や同種骨髄移植、臍帯血移植も行っています。さまざまな患者さんに対して、多職種と連携をとりながら、よりよい看護の提供が行えるよう日々頑張っています。



訪問看護ステーション

訪問看護ステーションは4名の看護師で、在宅で療養する利用者と家族の支えになれる様、日々頑張っています。みんな優しく思いやりのあるスタッフです。



手術室

年間約1700件の手術をしています。手術室は5室あり、消化器外科・整形外科・スポーツ整形外科・泌尿器科・耳鼻科・婦人科・眼科・歯科の手術が行われています。

手術室では術前術後訪問を導入し、手術前の不安を少しでも軽減できるように心がけています。手術当日は徹底した安全確認を行い患者様に安心して手術をうけてもらえるように私たちは日々取り組んでいます。



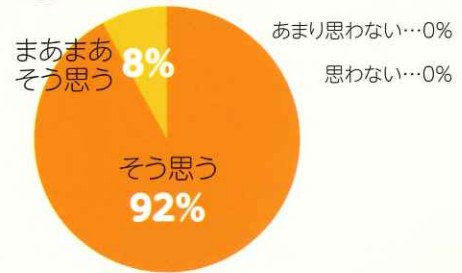
1年目の現場で働く看護師アンケート

Q 京都鞍馬口医療センターで働いてよかったと思うことは？

- A
- ・先輩はみんな優しく働きやすい
 - ・基礎から丁寧に教えてくれる
 - ・わからないことが聞きやすく、温かい雰囲気
 - ・同期の仲間で話し合える
 - ・同期の仲が良い みんないいひと
 - ・同期とうちとけられる時間を作ってくれるのでリフレッシュできる
 - ・毎日が楽しい
 - ・人間関係がいい
 - ・息抜きできる場所が近くにある
 - ・困ったときに相談しやすいし、助けてくれる
 - ・研修が充実している事や、プリセプターや先輩が丁寧に教えてくれたり、相談にのってくれる
 - ・信頼される看護師
 - ・研修で看護技術を詳しく、わかりやすく教えてもらえること



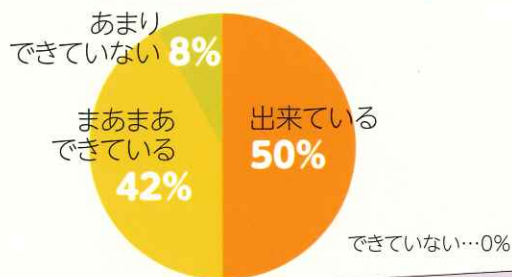
Q 同期の仲間とは楽しく過ごせていますか？



Q どんな看護師をめざしていますか？

- A
- ・一人一人の患者さんに寄り添って頼れる
 - ・やさしさ思いやりを持って患者さんの不安などを和らげることができる
 - ・個別性を重視した看護ができる
 - ・患者さん一人一人に合わせた看護ができる
 - ・患者さんの声に耳を傾けられる
 - ・仕事ができばきとできて患者さんの気持ちに寄り添える
 - ・患者さんに言われなくても気づける
 - ・笑顔で思いやりにあふれる
 - ・患者さん、家族さんに目配り、心配りができる
 - ・患者さんが安心して療養できるように寄り添った看護

Q プライベートの時間はリフレッシュできていますか？



2年目看護師に質問

Q 1年を振り返って成長したと思いますか？



看護師(Nurse Man)からのメッセージ

今、2年目で地域包括ケア病棟に所属しており、主に退院支援の視点を持って頑張っています。日々の業務の中で悩みや不安はたくさんありますが、師長や先輩に支えてもらい頑張ることができています。また、当病棟は男性看護師が1名ですが、先輩は優しく相談もしやすい環境なのでとて

も働きやすいです。看護師は女性が多く男性は働きづらいつらいと思われるかもしれませんが、患者さんから男性だから頼める・話ができるという声も聞かれます。そのようなやりがいを見つけることもできています。



【電車でのアクセス】

JR京都駅より市営地下鉄国際会館行きで「鞍馬口」駅下車。②番出口より北へ徒歩1分(所要時間)

【お車でのアクセス】

病院南側公園の地下に駐車場(有料)有り。
京都御所の北側1.6km。烏丸通と紫明通の西南角。



独立行政法人地域医療機能推進機構

京都鞍馬口医療センター

〒603-8151 京都府京都市北区小山下総町27番地

TEL.075-441-6101 FAX.075-432-0825

ホームページ

<https://kyoto.jcho.go.jp>

